

1. 件名：使用目的のない核燃料物質の集約に係る面談

2. 日時：令和5年9月29日（木）13:10～14:10

3. 場所：原子力規制庁8階会議室(テレビ会議)

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 原子力規制企画課 黒川課長、布田企画官、片野補佐、安達係長、直井係長

国立研究開発法人原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 塩月本部長代理、他2名

5. 要旨：

○原子力規制庁は、資料に基づき、使用目的のない核燃料物質の集約管理について、現時点での検討状況を説明した。

○国立研究開発法人原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）は、これまでの実績等に基づく核燃料物質の保管費用および処理・処分費用について資料に沿って説明した。

○原子力規制庁から原子力機構に対し、より詳細な保管費用等の概算を検討するよう依頼するとともに、使用目的のない核燃料物質の集約管理について、関係機関とも認識を合わせる旨を伝えた。

6. 資料

- ・使用目的のない核燃料物質の集約管理に関する当面の対応について（※）
- ・押収したウランの保管費用および処理・処分費用について（※）

※の資料は、行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成11年法律第42号）第5条第5号に定める不開示情報を含むため、非公開とします。

以 上